

## 硬度試験 結果

母材：2019年発売の一般的なスマートフォン

使用装置：株式会社エリオニクス製 微小押し込み硬度試験機 ENT-NEXUS

コーティングの硬度を測定するため、ナノインデンテーション法を用いた硬度測定を実施しました。



	① 端末ガラス <sup>※1</sup> の表面コート(③の端末ガラス素材に防指紋の表面コートを施した状態)	② ①にコーティングを塗布した端末ガラス <sup>※1</sup>	③ 端末ガラス <sup>※1</sup> 素材(表面コートなし)
硬度 HV <sup>※2</sup> [kgf/mm <sup>2</sup> ]	75	692	651 (参考値)

※1 一般的なスマートフォンの画面ガラス

※2 (参考値) ナノインデンテーションの硬さ(HIT)をビッカース硬さ(HV)に換算した値： $HV=HIT*0.0945$

ナノインデンテーション試験による表面硬度の測定の結果、施工前に比べ表面硬度が上昇していることを確認できました。(表①②)

さらに、一般的なスマートフォンに採用されている画面ガラス素材よりも硬度が高く、耐傷性に優れていることが実証されました。(表③)